

DAIKIN

ダイキンエアコン

取扱説明書

スカイエア

FXYP 45・56・71・90・112・140・160AR

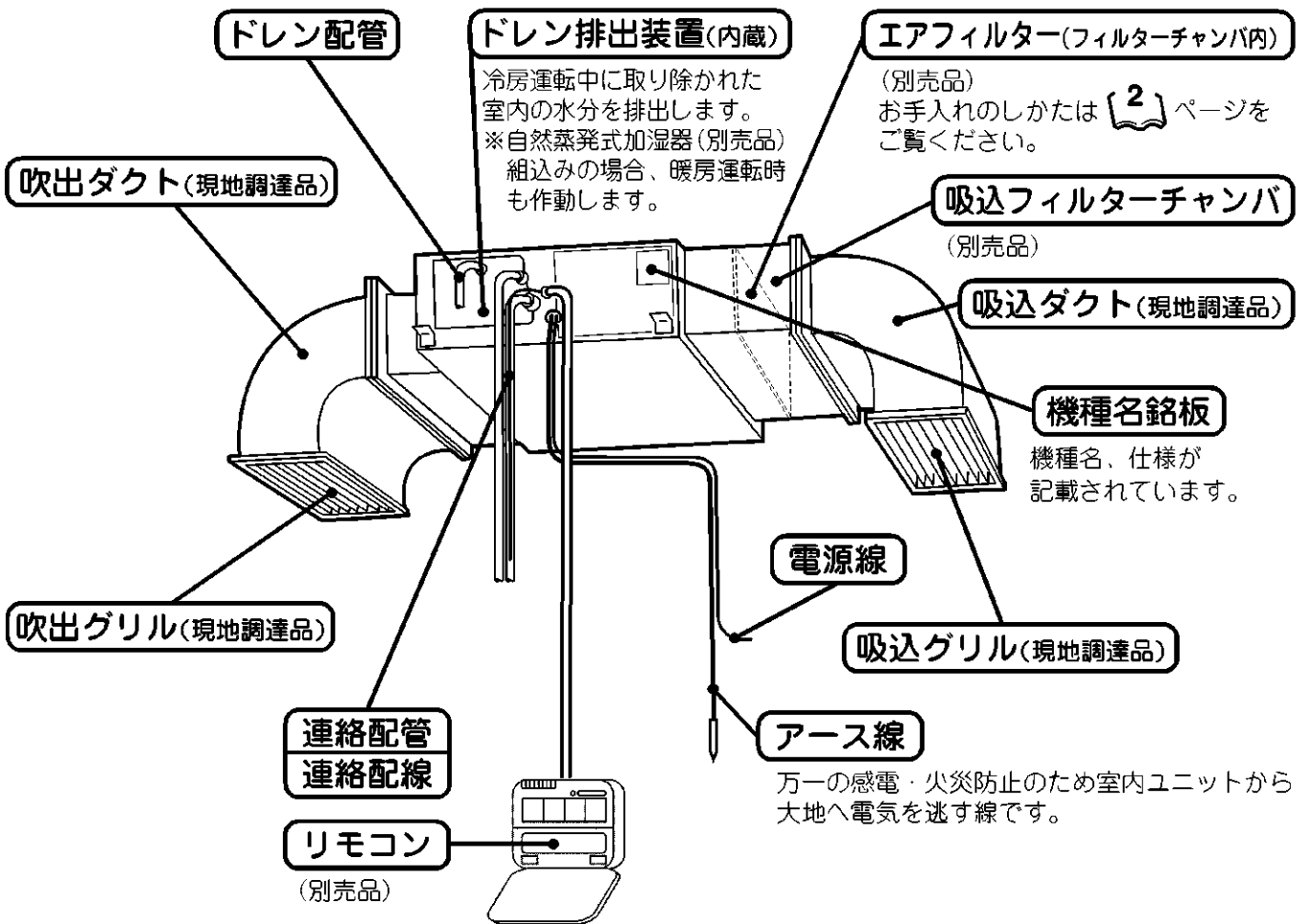
個別OZFASO

《セパレート形》天井埋込ダクト形

このたびはダイキンエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。  
 この取扱説明書は室内ユニット専用ですので、  
 室外ユニット付属の取扱説明書とあわせてご覧ください。  
 保証書はお買い上げの販売店からお受取りのうえ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

# 各部の名前と働き



# お手入れのしかた

## ⚠ 警告

- 可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない  
ベンジン・シンナーで本体をふかない  
ひび割れ・感電・引火の原因になります。



禁止

- エアコンを水洗いしない  
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。



水ぬれ禁止

## 日常のお手入れ

### エアフィルターの清掃のしかた(エアフィルターは別売品です。)

お願い

- ワイヤードリモコンにはBRC1CタイプとBRC1Eタイプの2種類があります。  
BRC1Cタイプをご使用の場合は、この取扱説明書をご覧ください。  
BRC1Eタイプをご使用の場合は、リモコンに付属の取扱説明書をご覧ください。

リモコンに「フィルター洗浄」が表示されたら、清掃してください。

- 一定時間運転すると表示します。
- 冷房または暖房シーズン始めには必ず清掃してください。  
(エアフィルターにゴミやホコリがたまると、風量が減って能力が低下します。)
- 汚れのひどいところでご使用になる場合は、清掃のひん度を多くしてください。

お願い

- 清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。  
故障の原因になることがあります。  
(本機には、標準ではエアフィルターは付属していません。)
- 吸込口に正規のエアフィルター以外のもの(キッチンペーパーなど)を取り付けしないでください。  
性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。
- 本機は、天井埋込型のエアコンです。  
天井裏に設置する場合 別売品のエアフィルターをご使用になる場合、エアフィルターの清掃は、専門業者にご依頼ください。  
天井裏に設置しない場合 必ず別売品のロングライフフィルターキットをご使用ください。  
ロングライフフィルターキットの取付けは、必ずお買上げの販売店にご依頼ください。  
エアフィルター清掃時のエアフィルター取外方法、清掃のしかたや取付方法は、別売品に付属の取扱説明書をご覧ください。

清掃が完了してエアフィルターを取り付けた後、  
リモコンのフィルターサインリセットを押してください。

「フィルター洗浄」表示が消えます。

※「フィルター洗浄」表示位置およびフィルターサインリセットボタン位置は  
室外ユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。

## ⚠ 注意

- お手入れの時は必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する  
電源をしゃ断しないと、感電やけがの原因になることがあります。



- 高所作業をするときは足場に気をつける  
足場が不安定な場合、落下・転倒によりけがの原因になることがあります。



## 吸込グリル・吹出グリル(現地調達品)

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞った布でふきとった後、からぶきしてください。

お願い

- ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。
- 50℃以上のお湯で洗わないでください。変色や変形の原因になることがあります。

# 別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。  
ご入用の際にはダイキン純正品とご指定ください。詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

## 警告

- 別売品の取付けは、自分でしない  
別売品は必ず当社指定のものを使用する

据付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。(裏表紙参照)



別売品名称	内 容
自然蒸発式加湿器 (※1)	室内を適当な湿度に保ち、快適な暖房運転ができます。
交換用ロングライフフィルター (※1)	エアフィルターの汚れがひどくなったとき、交換してください。
高性能フィルター (※1)	65% 捕集しにくい微細なほこりを捕集し、 空気を高度な清浄度に保ちます。
	90%
ロングライフフィルターキット (※1)	吸込側にダクトを施工しないとき、エアコン本体に直接取り付けられます。(保護アミ付)
フィルターチャンバー (※1)	吸込側にダクトを施工するとき、フィルターの脱着が容易に行えます。
保 護 ア ミ (※1)	吸込側にダクト施工しないとき、現地調達にて吸込グリル部にフィルターを取り付ける場合、エアコン本体の吸込口に取り付けます。 回転するファンや充電部から保護し安全に保守点検を行うために取り付けてください。
ワイヤードリモコン	通常、室内ユニット1台に1個使用します。 (グループ制御時は1グループに1個使用します。)
ワイヤレスリモコン	

(※1) ご使用の製品機種容量により、形式が異なります。

# 製品の種類と運転音

項目 \ 容量		45	56	71	90	112	140	160
種類	機能	冷暖房兼用形						
	ユニット構成	分離形						
	送風方法	直接吹出形						
	冷房能力 (kW)	4.0	5.0	6.3	8.0	10.0	12.5	14.0
	暖房能力 (kW)	4.5	5.6	7.1	9.0	11.2	14.0	16.0
運転音 (dB)	急	39	39	42	43	43	44	46
	強	37	37	40	41	41	42	45
	弱	35	35	38	39	39	40	43

- (注) ●本機は風量を「急」「強」「弱」の3段階調節可能です。  
 ●運転音はJIS B8616（日本工業規格）における数値です。  
 実際に据え付けた状態で測定すると周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなるのが普通です。  
 ●この値は製品改良のため予告なく変更することがあります。

# アフターサービスと保証について

## アフターサービスについて

### 警告

#### ●分解や改造・修理をしない

水もれ・感電・火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●移動・再設置は、自分でしない

据付けに不備があると、水もれ・感電・  
火災の原因になります。  
お買上げの販売店にご依頼ください。



禁止

#### ●冷媒がもれたら火気厳禁

エアコンに使用されている冷媒は安全で、通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、  
ファンヒーター・ストーブ・コンロなどの火気に触れると有毒ガスが発生する原因になります。  
燃焼器具などの火気を消して部屋の換気を行い、お買上げの販売店にご連絡ください。冷媒もれの修理の  
場合は、もれ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



禁止

## フロンについて

- 1) 地球温暖化防止のため、この製品を廃棄・整備する  
場合には、フロン類を回収する必要があります。
- 2) 本機には以下に示す量のフロン類が使用されています。  
P45～P90形の場合：CO<sub>2</sub> 20.0トン相当  
P112～P160形の場合：CO<sub>2</sub> 35.5トン相当
- 3) 上記2)の数値は、本機が接続されている室外ユニット  
や接続室内ユニット台数、配管長などにより異なります。  
システム全体での数値は、室外ユニットに表示されています。



この表示はエアコンに温暖化ガス  
(フロン類)が封入されていることを、  
ご認識いただくための表示です。

### ■修理を依頼されるときは 次のことをお知らせください。

- 機種名
- 製造番号と据付年月日 } 保証書に記載してあります。
- 故障状況 — できるだけ詳しく
- ご住所・お名前・お電話番号

### ■無料修理保証期間経過後の修理について

お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料修理いたします。

### ■補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。  
当社は、このエアコンの補修用性能部品を製造打切り後9年間保有しています。

### ■保守点検契約のおすすめ

エアコンを数シーズンご使用になると内部が汚れ、性能が低下することがあります。  
分解や内部清掃には専門の技術が必要ですので、通常のお手入れとは別に保守点検契約(有料)をおすすめします。

### ■点検と保全周期の目安について

[保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

表1は次の使用条件が前提となります。

- ①ひんばんな運転・停止のない、通常のご使用状態であること。  
(機種により異なりますが、通常のご使用における運転・停止の回数は、6回/時間以下を目安としています。)
- ②製品の運転時間は、10時間/日、2500時間/年としています。

●表1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	バルブ(電磁弁、四方弁など)	1年	20,000時間
電動機 (ファン、ドレンポンプ用など)		20,000時間	センサー (サーミスタ、圧力センサーなど)		5年
プリント基板類		25,000時間	ドレンパン(注3)		8年
熱交換器		5年	リモコンおよびスイッチ類		25,000時間
電子膨張弁		20,000時間	ファン		室外:10年、室内:13年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。

注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保全行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(保守点検費用の予算化など)のためにお役立てください。  
また保守点検契約の契約内容によっては本表よりも、点検・保全周期が短い場合があります。

注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

注4. 「保全周期」および「交換周期」は、使用条件(運転時間が長い、運転・停止ひん度が高いなど)や使用環境(高温・多湿など)がきびしくなると短縮する必要があります。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

## ■消耗部品の交換周期目安について

[交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。]

●表2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検周期	交換周期	主要部品名	点検周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサ		10年	自然蒸発式加湿器(注3)		3年

注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいてご確認ください。

注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示しています。適切な保全設計(部品交換費用の予算化など)のためにお役立てください。

注3. 建築物衛生法(旧ビル管理法)の対象となる建物にご使用の場合は、定期的な点検が必要となります。

詳細は、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

なお、当社が指定した業者以外による分解や内部清掃に起因する故障については、保証対象外となる場合がありますのでご注意ください。

## ■移設および廃棄などについて

転居などでエアコンを移動・再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

この製品は「フロン回収・破壊法」に定める「第一種特定製品」です。

●この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。

●この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン回収・破壊法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

いずれの場合も、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにご相談ください。

●製品を廃棄する場合は、地域の条例にしたがって適正に処理してください。

## ■ご不明の場合は

アフターサービスについては、お買上げの販売店またはダイキンコンタクトセンターにお問い合わせください。

## 保証書について

●この製品には保証書がついています。

保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡ししますので、記載事項をお確かめのうえ、エアコンを管理している方が大切に保管してください。

### 保証期間…据付日から1年

詳細は保証書をよくお読みください。

●保証期間内に無料修理を依頼されるときは、販売店またはダイキンコンタクトセンターにご連絡のうえ、修理に際して「保証書」を必ずご提示ください。  
ご提示のない場合は、無料修理保証期間中であってもサービス料をいただくことがありますので、保証書は大切に保管してください。

# お客様ご相談窓口

商品に関する修理・消耗部品のご用命や取扱いのご相談などすべてのお問い合わせは下記の「ご購入店」へご連絡ください。

ご購入店名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ 据付年月日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

緊急時には下記コンタクトセンターへご連絡ください。  
電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

**ダイキンコンタクトセンター（お客様総合窓口）**

 **0120-88-1081** (全国共通フリーダイヤル)  
FAXでのお問い合わせは **0120-07-0881** (FAX専用フリーダイヤル)  
<http://www.daikincc.com> (ご相談対応ホームページ)

営業時間：24時間365日対応いたします。  
対応業務：商品に関するすべてのご相談・お問い合わせをお受けいたします。  
(修理、メンテナンス、取扱い、機種選定および別売品・消耗品・補用部品の販売など)

1101

## ダイキン工業株式会社

本社 大阪市北区中崎西二丁目4番12号 梅田センタービル  
郵便番号 530-8323

東京支社 東京都港区港南二丁目18番1号 JR品川イーストビル  
郵便番号 108-0075